

## 令和5年度 第1回 学校運営協議会（議事録）

I 日 時 令和5年6月3日（土） 午前10時00分から午後0時20分まで

II 場 所 静岡県立浜松湖東高等学校 大会議室

III 出席者（委員、敬称略）

新井立夫（文教大学教授）、鬼石直也（本校後援会長）

神間智博（本校同窓生）、新村貴文（神久呂地区社会福祉協議会会長）

鈴木恵子（認定NPO法人理事長）、村松俊司（神久呂協働センター所長）

山口権治（第一学院高等学校 顧問）

本校職員

小林孝誌（校長）、渥美真人（副校長）、山崎修司（教頭）、諸井康恵（事務長）

V 内 容

### 1 校長挨拶

本日は、御多忙の中、本会に御参集賜り、ありがとうございます。

私は、特別支援・不登校対応等を専門的に活動してきました。本校生徒は、問題がないように思えますが、個々に話をすると対人関係に不安があるなど、いろいろと抱えていることが分かります。先生方には、生徒と丁寧に向き合って、コミュニケーションをとってもらいたいと思っています。その時間を確保するために、業務改善にも取り組んでいます。

年度当初、先生方に、生徒保護者向けの文書を「UD教科書字体」に統一すること、ボイスシャワー（声掛け）を厚くすることをお願いしました。こうしたことを通して、生徒が自己肯定感を高め、コミュニケーション力・表現力を身に付けることができるようになってほしいと考えています。

本日はよろしく申し上げます。

### 2 委員自己紹介

紹介後、校長から任命状が授与された。

### 3 本校文化祭「黎明祭」自由見学

### 4 学校運営協議会について（副校長から説明）

(1) 静岡県教育委員会規則第1号（P.1）

(2) 静岡県立学校における学校運営協議会の設置等に関する要綱（P.5）

(3) 静岡県立浜松湖東高等学校における学校運営協議会の設置等に関する要項（P.8）

### 5 会長・副会長の選出

会 長 新井立夫氏

副会長 山口権治氏

互選により、両名が選出された。

### 6 議事（進行：会長）

全委員7人の出席を確認。

#### (1) 令和4年度学校評価

・学校経営報告書（自己評価）

・学校関係者評価実施報告書

（校長から説明）

・「スタディサプリ」を自学自習に活用している。

・探究活動として、「コトバショ」「フェアトレード」に取り組んでいる。

・生徒指導、進路指導については、生徒の満足度も高い。

・図書指導については、図書館へのアクセスが悪く、評価を低くせざるを得ない。

- ・広報については、生徒自身による発信等を考えている。
- ・「B」評価の項目は、今後の伸びを期待している。
- ・「A」については、満足することなく、より高みを目指したい。

(委員より)

- ・部活動について、奉仕活動はコロナ禍でできなかったため、それをもって評価を下げる必要はない。
- ・図書については、昨年度末にも意見が出たが、評価の在り方を検討する必要がある。
- ・電子図書利用等も読書の評価に入れたい。
- ・「スタディサプリ」を上手に活用できると、生徒の学力向上が図れる。
- ・施設設備対応について、予算がないのは理解するが、危険性の除去には早急に対応すべき。
- ・施設設備について、学校運営協議会として県教委へ要望等を行う必要がある。
- ・ICTについては、使うことが目的ではない。
- ・学びは楽なことばかりではない。苦勞して学ぶから身に付くことがある。

## (2) 令和5年度グランドデザイン・学校経営計画

- ・グランドデザイン
- ・学校経営計画

(校長から説明)

今年度から「スクール・ミッション」を基に、「グラデュエーション・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」「アドミッション・ポリシー」を策定した。

具現化の柱として、「R80」を様々な場面で実施していく。総合的な探究の時間では、引き続き、「フェアトレード」「コトバショ」などに取り組んでいく。

昨年度の評価を参考に、今年度の取組目標を作成した。図書館活動について、委員の皆さまの意見を反映させていきたい。業務改善、広報、環境整備についても推進していく。

グランドデザインについて、次年度はシンプルかつ具体的なものに変更していく予定である。

(委員より)

- ・グランドデザインは、これまで協議会において2年間かけて作ってきた。「グリッド」「レジリエンス」等も協議会の中で議論してきた。協議会の意見を尊重してほしい。
  - ・AIの発達で、6割の仕事がなくなるという。「これしかできない」ではダメ。社会の変化に柔軟に対応でき、新しいことに耐えられる力の土台を3年間で育ててほしい。
  - ・「意志あるところに道がある」という言葉は、湖東高校卒業生の中で息づいている。
  - ・生徒の主体性を育むためには、教員の在り方・かかわり方が変わってくる必要がある。
  - ・教員が変わらなければ、グランドデザインが形骸化してしまう。
  - ・教員が自ら学ぶ姿勢を見せることが大切。
  - ・外部講師を頼むこともよいが、先生方が自分の生き方・在り方を子どもたちに語ってほしい。
  - ・高校生活の中でポジティブな経験をさせ、周囲からも認められる経験が必要。
  - ・学校行事の中で同僚性や協調性が育まれるので、行事をしっかり行ってほしい。
  - ・学校は安全安心で楽しい場所を目指してほしい。
  - ・新しい校長になったので、グランドデザインが新しくなってもいいのではないか。
- 《全員一致で「グランドデザイン」「学校経営計画」を承認》

## 7 今年度の日程について (副校長から)

第2回は授業公開日である10月28日(土)10:00~12:00に実施したい。

第3回は2月、第4回を3月に開催予定。